

参加費
無料

事例を通して考える

子育てと介護のダブルケア 支援力向上研修

参加者にはダブルケア
支援研修用テキスト
を進呈します

事例を通してダブルケアへの理解を深める

子育てと介護を同時期に担うダブルケアは、少子高齢化と晩婚化・晩産化が進展するなかで、今後、増加すると予測されています。昨年度に引き続き、今回の研修では、ダブルケア当事者による経験談の後、同事例の支援方法や課題についての検討を行います。ダブルケア事例をもとに、世帯全体を捉えた包括的な相談支援についての理解を深めていきましょう。

日時 2026年2月26日(木) 13:30～16:30 (受付13:15)

対象者 ケアマネジャー、ソーシャルワーカー
介護サービス従事者など (定員：20名)

会場 名古屋学院大学名古屋キャンパスたいほう 恵館3階305
〒456-0062 名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号

※会場の駐車場は使用できませんので近くのコインパーキングにお停めいただくか、公共交通機関でお越しください。

申込 裏面記載のGoogleFormsにて 2月16日(月) 締切

※定員を上回るお申込みがあった場合、事務局より参加の調整をお願いする場合があります。ご出席いただける場合は特にご連絡はいたしませんのでご了承ください。

お問い合わせ

申込について：名介研事務局 TEL 052-253-6758

内容について：名古屋学院大学(澤田) Email : sawada@ngu.ac.jp

研修内容

◎ダブルケア支援の現状と課題

名古屋学院大学現代社会学部講師 澤田景子

◎グループワーク①当事者の経験世界を理解しよう ダブルケア版クロスロードゲーム

名古屋学院大学社会連携センターサポーター「BE HAPPY」

◎グループワーク②当事者とともに支援を考えよう

進行：一般社団法人ダブルケアパートナー 萩原美恵子

事例提供：一般社団法人ダブルケアパートナー 西川規衣子

◎各グループのまとめ発表・共有

一般社団法人ダブルケアパートナー 萩原美恵子



名古屋学院大学
澤田景子

現代社会学部講師。SWの経験をいかし、ダブルケア研究に取り組んでいる。



一般社団法人
ダブルケアパートナー

当事者・支援者・研究者による名古屋を拠点としたダブルケア支援団体。ダブルケアカフェ等を開催している。



名古屋学院大学
「BE HAPPY」

学生有志によるヤングケアラー啓発チーム。啓発活動のほか、研修やイベントでファシリテーターを務めている。

〈2025年度ダブルケア支援力向上研修 申込み方法〉

下記GoogleFormsよりお申し込みください。

申込み期限は 2月16日（月） までとなります。

申込みフォームURL

<https://forms.gle/X5PhvJVAe8cqPFyx7>



申込みに関するお問い合わせは
【名介研事務局】まで

TEL 052-253-6758

E-mail jimukyoku@meikaiken.gr.jp